

## 資金調達実施のお知らせ

～FLOSFIA 1 億円の追加調達を実施、総額 8 億 5,000 万円の資金調達完了～

注目の新規パワー半導体「コランダム構造酸化ガリウム ( $\alpha$ -Ga<sub>2</sub>O<sub>3</sub>)」の開発販売を手掛ける株式会社 FLOSFIA (本社：京都府京都市、代表取締役社長：人羅俊実) は、Eight Roads Ventures Japan を引受先として、約 1 億円の第三者割当増資を実施しました。

当社は、2017 年 3 月 2 日、ベンチャーキャピタル及び事業会社の数社を引受先として、総額 7 億 5,000 万円の第三者割当増資を実施しております。これにより、今回のラウンドの資金調達額は総額約 8 億 5,000 万円、これまでの累計資金調達額は約 14 億 5,000 万円となりました。

今回の資金調達資金を用いて製造ラインを構築し、 $\alpha$ -Ga<sub>2</sub>O<sub>3</sub> パワーデバイスを世界に先駆けて量産販売することを目指します (2018 年予定)。

### 【2017年3月・4月 資金調達引受先】

みやこキャピタル株式会社 (※)	(本社：京都府京都市、代表取締役：山口哲史)
株式会社環境エネルギー投資 (※)	(本社：東京都品川区、代表取締役：河村修一郎)
株式会社東京大学エッジキャピタル (※)	(本社：東京都文京区、代表取締役社長：郷治友孝)
ニッセイ・キャピタル株式会社 (※)	(本社：東京都千代田区、代表取締役：有馬英二)
株式会社安川電機	(本社：福岡県北九州市、代表取締役社長：小笠原浩)
京都大学イノベーションキャピタル株式会社 (※)	(本社：京都府京都市、代表取締役：室田浩司)
フューチャーベンチャーキャピタル株式会社 (※)	(本社：京都府京都市、代表取締役社長：松本直人)
Eight Roads Ventures Japan (※)	(本社：東京都港区、代表：デービッド・ミルスタイン)

(※)それぞれが運営するファンドにて引受

### 【省エネ化の切り札となる取組み】

省エネを社会全体で実現するためには、低損失なものを、安く作る新しい技術が必要不可欠です。 $\alpha$ -Ga<sub>2</sub>O<sub>3</sub> は京都大学藤田静雄教授によって見出された画期的なパワー半導体材料で、当該半導体を用いたパワーデバイスは電力変換損失を大幅に削減させつつ (最大 90% 程度)、電力変換回路全体のコストを大幅に低減させる (50% 程度) ことが期待されることから、その量産化が囑望されています。



FLOSFIA では藤田静雄教授と連携し、世界に先駆けてこの  $\alpha$ -Ga<sub>2</sub>O<sub>3</sub> 半導体の研究開発に取り組み、数々の成果を上げてきました。従来のパワー半導体は高真空装置を用いて製造されるのに対し、真空装置を使わない画期的な製造方法 MISTEPITAXY®法を用いてダイオード (SBD) の実証試作に成功、世界最小の特性オン抵抗を実現し、高速スイッチングを確認しました。さらに  $\alpha$ -Ga<sub>2</sub>O<sub>3</sub> 半導体の弱点の克服となる技術開発にも成功、標準パッケージ (TO220) に実装して良好な熱抵抗を実現するとともに、 $\alpha$ -Ga<sub>2</sub>O<sub>3</sub> 半導体とほぼ同じ格子定数を有する新規 p 型半導体酸化イリジウム ( $\alpha$ -Ir<sub>2</sub>O<sub>3</sub>) を発見してノーマリーオフトランジスタ (FET) の基礎技術も構築してきました。今後、さらに SBD および FET の製品化・量産化を加速し、より幅広い産業領域に、低損失・低コストな  $\alpha$ -Ga<sub>2</sub>O<sub>3</sub> パワー半導体を展開することを目指してまいります。

### 【FLOSFIA について】

会社名：株式会社 FLOSFIA (フロスフィア)  
所在地：京都市西京区御陵大原 1 番 36 号 京大桂ベンチャープラザ北館  
代表者：人羅 俊実  
資本金：1,458,691,940 円 (資本準備金等含む) (平成 29 年 4 月 6 日現在)

### 【本件に関するお問い合わせ先】

(株)FLOSFIA コーポレートサポート部 (間嶋) (TEL : 075-963-5202 / Mail : info@flosfia.com)